

錦江湾航路と陸路の交通ネットワーク促進協議会

平成20年3月7日設置
平成21年3月18日連携計画策定

概要

海路と陸路の両面からの住民生活の利便性を高め、半島間の交流促進による地域産業の活性化を図るため、大根占・鹿児島航路の事業化に向けた実証運航、バスと航路の連結、港の待合施設の整備を行う。

○大根占・鹿児島航路実証運航

大根占・鹿児島航路において、高速船で実証運航し、運賃、ダイヤ、天候等の自然条件の影響などのデータ収集や潜在需要の喚起を試行する。

○大根占港改修検討

大根占・鹿児島航路の一般旅客定期航路実現にむけて、旅客船バリアフリーガイドラインに基づき、大根占港の改修検討を実施する。

○大根占・鹿児島航路とバスの連結

大根占港発着の時間に連結できるように、地域内のコミュニティバスのダイヤ調整や港までの運行経路を延伸し、利用者の利便性を高める。

○港の駐車場整備 ○港の待合施設整備

港周辺の背後地を駐車場として借用し、簡易な待合施設を新設または既存施設を借用し、乗船客の利便性を図る。

○大根占港周辺観光マップ作成

大根占港からのアクセスを重視したマップを作成し、鹿児島市からの利用者の利便性、交流促進を図る。

